

発行：(公財) 京都市国際交流協会
http://www.kcif.or.jp

シリーズ わたし す きょうと 私の好きな 京都

きょうと ゆめ い 京都で夢を生きる

ジェイヴェン・ジーワン・タン (マレーシア)

沖縄行きの飛行機の中でこの記事を書きながら、私の頭には初めて来日したときのフライトのことが浮かんできました。それは山中伸弥教授がノーベル生理学・医学賞を受賞した2012年のことでした。そのことが京都に来ることに触媒として作用してくれました。また、文部科学省奨学制度のお陰があって、京都で夢を叶えることができました。

まだマレーシアにいた2006年に上映された映画「芸者の回想録」を観て、舞台となった京都と踊りに魅了され、藤間流の日本舞踊を始めました。踊りの先生は祇園東出身の元芸妓さんで、ご主人の転勤でマレーシアに引越していました。併せて、お琴・三味線・生花も習いました。

京都に来てから、京都大学の留学生ラウンジ「きずな」が主催した日本舞踊セミナーで出会った辰巳紫泉師匠のもとで日本舞踊を続けました。それ以来、kokoka 京都市国際交流会館かひと・まち交流館で隔週土曜日にお稽古しました。

伝統舞踊とは別に、京都でポールダンスにも夢中になりました。ハイライトは、今に至るまで舞妓と芸妓の舞踊劇場である先斗町歌舞練場での関西ポールフェスティバルで踊ったことです。このイベントは、モダンと伝統を融合させ、京都の美を見事に表現しています。



筆者と日本舞踊師匠の辰巳紫泉先生と ロームシアター京都での日本舞踊披露会を観に来てくれた友達

芸術に加えて、田宮流の居合道(いきなりの攻撃に對し、すばやく刀を抜く技)を平安神宮の並びにある武道センターでお稽古しました。このセンターは18世紀に建てられたもので重要文化財です。通常は非公開のこのセンターに時折入って練習できたこと

6ページに続く



筆者が勤めているiPS細胞研究所の入口

©あなたの感想を聞かせてください → office@kcif.or.jp

外国人のための情報誌「Life in Kyoto」でPRしませんか? ADVERTISE your activities in the "Life in Kyoto" newsletter!



LIK 2ヶ月に1回発行 1枠 10,000円

広告募集中!!

075-752-3511 office@kcif.or.jp

「Life in Kyoto」を一緒につくりませんか?

ボランティアスタッフ募集

企画、取材、執筆、編集...etc あなたの「得意」を活かしませんか?

お気軽に 075-752-3511 office@kcif.or.jp



# 「外国人女性の会パルヨン」

日本で暮らす海外の方たちは、どんな悩みを持っているのでしょうか。言葉の問題はもちろん、遠く離れた故郷を恋しく思うかもしれません。女性が慣れない環境で子育てをするのは、私たちが思う以上に大変なものでしょう。

日本で暮らす外国人女性の悩みを聞いてくれるという団体「外国人女性の会パルヨン」にお話を聞きました。

「外国人女性の会パルヨン」は、日本で暮らす外国人女性の相談窓口として、電話相談をはじめ、女性同士で情報交換や悩みを共有するイベント、「プフー」などの活動を行っています。

訪れた先では、代表のニーナ・ハッカライネンさんを囲み、有志の女性スタッフたちが集まっていました。ニーナさんはフィンランド出身。日本へ移住した経験を活かして、外国人女性に必要な情報を提供し、コミュニティスペースを作ろうと考えたそうです。女性の多くは子育て、結婚や離婚、日本でのコミュニケーションや慣れないマナーなど、様々な悩みを持っているようです。そんなストレスを持つ外国人に对应できるメンタルヘルスのサービスは、日本ではまだまだ少ないようです。

パルヨンは今年から外国人女性のための相談電話を行っています。悩みはもちろん、誰かと話したい、そんな理由でも電話してほしいとニーナさんは言います。有志の皆さんは、ピアカウンセリングの研修を受けた方たち。問題が大きくなる前に、小さなことでも相談してほしい、と話してくれました。

パルヨンとはフィンランドの言葉で、「たくさん」という意味だそうです。たくさん仲間からたくさん情報をもらって、たくさん楽しいことをみつける、そんな思いが込められています。

＜外国人女性のためのサポート電話とチャット＞

毎月第3土曜日と第4水曜日 午前9:00～11:30

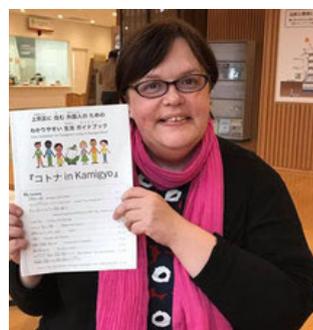
☎ 080-4021-3005

(英語とやさしい日本語、第4水曜日は中国語と韓国語)、相談無料(普通の電話代がかかります)

\* Skype: Peer Support Paruyon

\* LINE: support-paruyon

\* facebook: 外国人女性の会パルヨン



パルヨン代表  
ニーナ・ハッカライネンさん

徳田 宗子

## kokoka news \*\*\* Kyoto International Community House news \*\*\*

### ホッとチャットのフリマ(子どもの服、おもちゃなど)

子育て中の外国人のお母さん・お父さん必見!!

「子どもの服が小さくなったが、捨てるのももったいないし、サイズの大きい服・靴がほしい！」という親のために kokoka のボランティアグループ「ホッとチャット」が企画したイベントです。基本は物々交換ですが、「あげるだけ」「もらうだけ」も OK です。

日時: 10月5日(土) 時間未定

場所: 特別会議室

対象: 外国人の保護者

参加費: 無料、事前申込必要

お申込み・お問い合わせ: TEL 075-752-1187

主催: 京都市国際交流協会



今年のイベントの様子

# きょうと なつ かんみ 京都の夏の甘味：くずきり

濃い色で仕上げた漆の器の中に、透明な麺状のものが、いくつかの大きな氷の間からキラキラときらめいています。まるで伝統庭園にある山水のようで、見るだけで庭のゆるやかな水流が思い浮かび、とても落ち着きます。これは、京都の夏の甘味というと必ず挙げられる、京都祇園発祥の「くずきり」というデザートです。



くずきり

くずきりの作り方は非常に単純です。材料は、葛粉と水しか使いません。そのため、味も見た目も爽やかです。くずきり自体はあまり味がしないので、上から黒蜜を注ぐか、黒蜜の中にくずきりを入れるかして食べるのが一般的です。まるやかな甘さと自然で芳醇な香りを持ち合わせた黒蜜は、キンキン冷たくずきりを包み、滑らかな食感を作ってくれます。また、口の中でくずきりのかみごたえを楽しんだ後、さらにそれがとろけていくのが味わえるので、一石二鳥な食べ物だと思います。

さらにそれがとろけていくのが味わえる

この夏に祇園をぶらぶらする時は、約 1000 円で売られるこの京都らしさを濃縮した夏の甘味を食べてみませんか。四条通りにある「鍵善良房」でオリジナルなくずきりが食べられます。蒸し暑さの満ちた京都に涼しさをもたらす鴨川のように、くずきりは燃えるような喉から胃袋へ向かい、体の中に冷たい「川の流れ」を体験させてくれますよ。

## クオ シェンホン

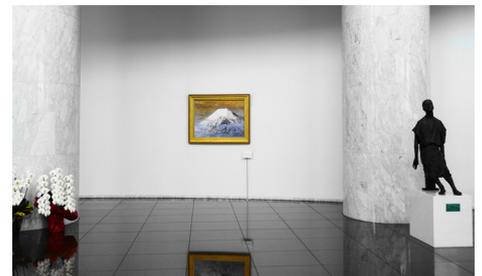
## きょう 京セラギャラリー

左京区岡崎に 85 年間市民に愛され続けて来た京都市美術館があります。ネーミングライツ\*により京都市京セラ美術館と名称を変え、2020 年にリニューアルオープンします。



まえにわ  
前庭

もうひとつ伏見区の京セラ本社 1F に京セラ美術館があります。名称が紛らわしいことから 2019 年 4 月より京セラギャラリーと名称が変わりました。こちらは 1998 年に京セラの文化支援事業の一環として気軽に芸術作品が鑑賞できるよう設営されました。前庭やロビーには彫刻や絵画が展示され、ゆったりとした雰囲気醸し出されています。クリスマスシーズンになると一帯がイルミネーションで彩られ、とてもファンタジーな世界を演出します。また年に数回特別展が開催されています。



ロビー

さらに 2F にはファインセラミック館があります。解りやすく技術の変遷が一堂に展示され他に類を見ないスケールです。とても勉強になりますよ。



クリスマスイルミネーション

入場無料、土日祝は休館（特別展開催期間を除く）

\* ネーミングライツとは公共施設の名前を付与する命名権のこと、企業側に宣伝効果と自治体側に施設維持費の軽減という双方にメリットがあります。

やぎ たかし  
矢木 貴之

# 改正入管法 ~kokoka の外国人のための法律・ビザ相談~

外国人の在留資格に関する入管法が今年4月に改正になりました。この法律の背景には働き手の減少があり、その概要は特定技能を持つ外国人に最長5年の在留資格\*を与えるもので多くの業種に及んでいます。

kokoka 京都市国際交流会館では在留資格やビザについて、外国人が弁護士や行政書士といった専門家に無料で相談できる法律・ビザ相談を原則、毎月第1・3土曜日に開催しています。相談の担当者であるオレーナさんに取材しました。彼女は「困ったときはネット情報や噂に頼らず直ぐに専門家に相談するのがベストです」と強調しました。ビザ問題は複雑だし法律がしょっちゅう変わるので分かり難いですが、専門家が手続き方法や解決策をアドバイスしてくれます。英語や中国語は通訳がいますし、他の言語も対応できるケースがあります。もちろん個人情報情報は秘密厳守します。

相談内容と日時などの詳細\*\*については、下を見てください。

\* 詳しくは「出入国在留管理庁の「在留資格特定技能」について」を見てください。

<http://www.moj.go.jp/content/001293198.pdf>

\*\* 法律・ビザ相談 <http://www.kcif.or.jp/web/jp/support/counselling/>

ふるた とみよし  
古田 富好

## kokoka news \*\*\* Kyoto International Community House news \*\*\*

### kokoka 京都市国際交流会館 30周年記念イベント

日時：2019年9月22日(日) 午後1時から4時30分

場所：kokoka 京都市国際交流会館

参加費：無料

① セレモニー／午後1時～2時 1F ロビー

- ・「多文化共生新時代」を迎えて kokoka30年目のメッセージ発表
- ・kokoka といっしょにうたいましょう～kokoka ボランティアと外国籍市民による合唱発表
- ・オリジナル絵本の紹介
- ・世界の衣装で～キッズファッションショー～

② グローバルセッション「子どもの育ちと親の言葉」／午後2時～4時30分 特別会議室

外国にルーツを持つ子どもたちの、親の文化や言葉の継承を考える講演とグループセッション。一般市民や外国籍市民と一緒に意見交換や交流を図り、多様な考えや発想を共有します。

定員：50名、kokoka ホームページか電話で申し込んでください (075-752-7511)

③ 「世界を知ろう」親子向けイベント／午後2時～4時 1F ロビー

新しく open した kids スペースで、ベトナム、ジョージア他各国の留学生などが、絵本読みかたりや自国の文化紹介を行います。

④ 30周年を記念したアート展示(版画、水墨画など約30点)／2F 姉妹都市コーナー・展示室

9月18日(水)～9月22日(日) 9時～21時 最終日は16時まで



# ココカ しょうかい kokoka の紹介

ちかてつけあげえきちか きょうとしこくさいこうりゅうかいかん  
地下鉄蹴上駅近くにある kokoka 京都市国際交流会館を  
知っていますか？

かいかん りねん じぶん いけん おも つた あ せかいじゅう  
会館の理念は、自分の意見や想いを伝え合い、世界中  
の人とつながれる社会を実現することです。そのために  
京都の魅力を伝え、イベントを通して異文化交流をした  
り、相談窓口を開いて京都市に住んでいる外国人の生活  
のサポートをしています。



kokoka の種子

こんかい かいかん しょうかい  
今回は、会館にまつわる 2 つの kokoka について紹介します。

まず、会館には kokoka という愛称があります。これは、「国際 (kokusai)  
交流 (koryu) 会館 (kaikan)」の頭文字からとられ、20 周年時の公募によって  
決まりました。そして、今年 は 30 周年を迎えます。9 月には記念セレモニーが  
あり、10 年計画の発表や合唱、民族衣装を纏ったキッズファッションショーも  
開催されます。



kokoka のマスコット

また、会館の前庭には大きな石があります。国際交流の芽が出るようにと、  
将来への可能性や発展性を秘めた「種子」をイメージして作られました。そし  
て、イメージキャラクターが存在していて、その名もずばり「kokoka」です！  
kokoka はフシギないきもので前庭の石あたりに住んでいるといわれています。  
見た目も石のようです。

ぜひ、会館を訪れて kokoka に会いにきてください。

みかわ ゆりな  
三河 由里奈

kokoka 京都市国際交流会館  
図書・資料室

## としょ レター

2019/8・9

### 📖 オススメの一冊

#### 『世界の愛らしい子ども民族衣装』

こくさいふくしよがっかい かんしゅう  
(国際服飾学会 監修)  
エクスナレッジ、2016)



kokoka →



この写真集には、色あざやかな世界の民族衣装  
が紹介されています。民族衣装を着ている子ども  
たちは本当にかわいくて、よく似合っています。  
民族衣装を着る文化がなくなっている  
地域も多いと思いますが、後世にもその文化が  
ずっと受け継がれて欲しいです。

この写真集を見ると、kokoka もいろい  
ろんな地域の民族衣装を着てみたくになります。

※kokoka は京都市国際交流会館のマスコットです。

『ばあばは、だいじょうぶ』(楠草子 作、いしつとむ  
絵、童心社、2016) は、多くの人が避けては通れない問題、  
「認知症」や「介護」がテーマになっている絵本です。みな  
さんぜひ、図書・資料室へ読みに来てください。主人公の  
“つばさ”(孫)と“ばあば”(おばあちゃん)のやりとり  
にきっと心が動かされるはずです。この作品は実写映画化  
され、ミラノ国際映画祭で賞を受賞しました。

### 📖 図書・資料室には こんな本もあります

外国人が日本で生活するための本

日本語学習、法律ビザ、日本文化、京都観光、いろいろな国の新聞

日本人が外国を知るための本

海外旅行、留学、ロングステイ、ワーキングホリデー、ボランティア

📖 貸し出しはしていません。

【オープン】 9:30~20:30  
(月曜日 & 月末最終日閉室)

【TEL】 075-752-1187

【FAX】 075-752-3510

は、とてもラッキーでした。田宮流は、徳川幕府の一族に引き立てられ、17世紀初めの「関ヶ原の戦」でその名が広がりました。

京都にいる学生なら、空を飛ぶサークルの「ゼフィール」に参加してみてください。空中散歩を楽しみながら、京都の息をのむほどの絶景が目の前に広がります。

私は、日出ずる国に来る前に日本語能力検定試験の資格N2を取得し、来日して直ぐにN1を取得したので、日本に恩返ししたく、文部科学省学生協会関西支部の財政委員としてボランティアをしていました。

多くの学生と同様に私はアルバイトもしました。侍・忍者博物館で忍者役をし、お客さんに忍術や侍の歴史を教えました。このような仕事をしたことはとても幸運でした。これを通じて、日本への理解は深まりました。侍が持つ鎧（身体の防具）や脇差（大小ペアの刀の小さい方）を室町時代に遡って見分けることが、私にはできたのです。

京都生活の圧巻は祇園で老舗旅館に住んだことでした。iPS細胞研究所での研究の傍らで、毎日のように祇園花街を着物姿でシャナリシャナリ歩いていると、京都での生活が本当に日本らしくなる気持ちになります。私は祇園旅館の休兵衛に無料で住み、その代わり翻訳とか夜遅くチェックインする客に鍵を渡す手助けをしています。このことで世界に多くの友人ができ、毎日が旅行気分になります。この旅館は私の最もお気に入りのお寺である霊山観音が目と鼻の先なので、よくお参りに行き、「禅」を感じる日々を過ごしています。京都に住んで本当に良かったと感謝しています。



筆者と友人が住んでいる祇園の旅館



筆者と全日本田宮流居合道師匠方

末筆ながら、京都に住んでいる留学生を始めとする外国人の皆様にも、京都に8年間住んできたものとして、一言アドバイス申し上げます。研究室やオフィスに閉じ込まないでください。この美しい町を探検し、芸術と伝統を学んでください。今の世の中、世界中どこでも勉強も仕事もできますが、ここ京都でしか経験できないことがあります。

訳補助：迫村 優希、古田 富好

メンバー

- 生田 稔 / 岩井 ニコラス / カール ジャンスマ / 金谷 千葉美 / 川 寄 雅司 / 郭 聖宏 / 鈴木 翔 一 朗 / 鈴木 秀利 / 徳田 宗子 / ピーケー / カサラソン / 古田 富好 / 三河 由里奈 / 矢木 貴之 / 八木 俊幸 / 湯澤 公朗 / 林 秀 鳳

kokoka のホームページで LIK の過去号を読むことができます。



発行：(公財)京都市国際交流協会 (http://www.kcif.or.jp)

TEL: 075-752-3511 FAX: 075-752-3510 E-mail: office@kcif.or.jp

〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町 2-1 地下鉄東西線 [T09] 蹴上駅より 徒歩 6 分

開館時間：9:00 - 21:00

休館日：月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日休館)

